

令和7年度 第1回 農林水産消費安全技術センター契約監視委員会 審議概要

開催日	令和7年5月28日(水)
場所	さいたま新都心合同庁舎検査棟7階 大会議室
出席者	委員長：奈尾 光浩 (奈尾光浩公認会計士事務所所長 公認会計士) 委員：飯村 正紀 (独立行政法人農林水産消費安全技術センター監事)
議題	(1) 契約状況の点検・見直しについて ア 競争性のない随意契約の契約状況 イ 一者応札・一者応募の契約状況 (2) 調達等合理化計画について ア 令和6年度の調達等合理化計画実施状況の自己評価(案) イ 令和7年度の調達等合理化計画(案) (3) 令和6年度の公益法人に対する支出に係る点検・見直しについて ア 契約による支出状況 イ 契約以外の支出状況 (4) その他
対象期間	令和7年1月1日～令和7年3月31日(令和6年度第4四半期)
審議概要	議題(1)から(3)に対する意見・質問等については、別紙のとおり。 議題(4)についての意見・質問等は、特になし。 委員会による意見の具申又は勧告は特になく、管財課からの説明のとおり了承された。

(別紙)

令和7年度第1回契約監視委員会 委員からの意見・質問及びそれに対する回答

委員からの意見・質問	回 答
<p>議題（1）契約状況の点検・見直しについて ア 競争性のない随意契約の契約状況 イ 一者応札・一者応募の契約状況</p>	
<p>メールマガジンの登録者数如何。</p> <p>一者応札・一者応募になった『共用ストレージ用増設ハードディスクドライブ及び無停電電源装置購入契約』は機械の汎用性があり、複数の業者が応札できるのか。</p> <p>入札を辞退した業者はメールマガジンに登録されていたのか。</p>	<p>登録者数は200者程である。</p> <p>然り。</p> <p>登録されている。メールマガジンに登録はしていたが、業者の都合により物品調達等のスケジュールが合わず入札を辞退したもの。</p>
<p>議題（2）調達等合理化計画について ア 令和6年度の調達等合理化計画実施状況の自己評価（案） イ 令和7年度の調達等合理化計画（案）</p>	
<p>資料16頁に『応札者確保のための取組みについて改善の余地がある契約が2件確認された』とあるが、その2件は改善の余地があるということはPDCAサイクルが回っていなかったという事か。</p>	<p>改善の余地がある契約2件の内容は、『横浜事務所職員健康診断等業務（単価契約）（複数年）』と『令和6年度日本電子社製核磁気共鳴装置用液体ヘリウム供給及び充填業務（単価契約）』である。</p> <p>職員健康診断等業務においては、入札参加条件として求めていた産業医等資格の証明書の事前提出について、社内の個人情報取扱方針で提出ができず入札に参加できなかったものであり、入札参加条件について改善の余地があると分析している。</p> <p>もう1件の液体ヘリウム供給及び充填業務においては、入札参加条件として求めていた高圧ガス販売事業の届出事業者であることを満たせず、入札参加を見送ったというものである。これについては、本業務を安全かつ確実に履行していくために非常に重要な条件であることから、入札参加条件の見直しではなく、有資格事業者の掘起しによる改善</p>

を考えていきたい。

前年度と同じ契約については総括、分析、対応を行っており、PDCAサイクルが回っていなかったわけではない。この2件については過年度にはなかった案件である。

議題（3）令和6年度の公益法人に対する支出に係る点検・見直しについて

ア 契約による支出状況

イ 契約以外の支出状況

日本食品衛生学会への契約外の支出について、会員一口（一人）あたりの会費を乗算した金額と支出の合計額が合わない理由如何。

FAMIC 全体として地域センター分も含んでおり、会費のほかに定期刊行物の購入が含まれている。

議題（4）その他

特になし。

以上